



花園大学 後援会事務局 〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1 Tel.075-279-3630 (直通) Fax.075-823-2412

### 戦争の世紀ふたたび

昨年二月に起こったロシアのウクライナ侵攻は一年経った今も続いています。この戦争とコロナ禍により私たちの全く知らない新しい世界が眼前に聳え立っています。その新しい世界の出現に驚きと恐怖を感じざるを得ません。佐々木毅先生がおっしゃっているとおり、「人間は自らの経験に暗黙によりかかっているが、自らの経験が所詮は「自らの」経験に過ぎず、人類の歴史の経験の大きさに比べていかに間尺の違うもの」想定外のもの」なのを思い知るに至って、寄りかかれるものを失い、手の施しようがない姿で歴史の大波にのみ込まれてしまっている。

昨年一年間で思い知らされたのは、二十一世紀にも戦争が身近な問題として続々と起こっています。そして、その戦争が全人類の平和と安寧を脅かすということなのです。当事国だけでなく、ウクライナと関係を持つEU諸国はもちろんのこと、その他の資本主義国家も政治・経済の両面で対応に迫られています。アフリカやアジア各国までもが経済の混乱という大きな打撃を受けています。全て関係国でありこの戦争の下にあります。遠くヨーロッパにおける戦争ではないのです。

私は、花園大学の学生たちがこの戦争に何を思い、何を感じとっているのか心配です。北朝鮮のミサイル発射や台湾海峡をめぐる中国の動きを見るに、将来に対して不安が募ります。

### グローバル経済の崩壊

コロナ禍で混乱していたグローバル経済は、ウクライナ戦争で壊滅的な打撃を受けました。

二十一世紀の基本的な経済・社会体制が崩壊したのです。ヒト、モノ、コトがグローバルに動いたそれまでの経済・社会が動かなくなり、また、それに伴い政治も変容してしまいました。トランプ前大統領支持者の掲げる「米国を再び偉大に」、習近平指導部の「中華民族の偉大な復興」、そして、プーチンの「偉大なロシア」のためであれば、核兵器の使用も辞さない。

### 学生の教育保障

花園大学として我々が、今、すべきことは、学生の教育保障です。経済の混乱の中で学生生活を送れないというようなことのないよう、修学

支援制度を大幅に拡充しました。政府は令和六年度から修学支援制度を拡充する予定ですが、令和五年度入学生も守る必要があります。今、支援が必要なのです。支援対象は一般選抜A B日程の各学科上位十位以内の者などです。支援内容は、入学金、授業料、教育充実費を最大四年間全額免除します。

### 建学の精神を基本に

この変化の大波に直面し、私たちは、改めて建学の精神に立ち戻らなければなりません。「禅的仏教精神による人格の陶冶」です。どの様な状況であっても主体的に行動できる、自立性・自律性を養成することです。

そして、中期ビジョン2022-2026に掲げている「誰一人取り残さない」を基本に学生一人ひとりを大切にした教育に取り組んでまいります。

## 変化の大波の中で 学生を支え続ける



学長 磯田文雄

## 大学撰心



後期授業が始まる前の9月15日(木)、16日(金)の2日間にわたり、大学撰心を実施しました。初日は学内の禅堂での坐禅と横田総長の法話を拝聴しました。翌日は3年ぶりに学外に出向き、大本山妙心寺の大方丈での坐禅と諸堂拝観を行いました。約30名の学生・教職員が参加があり、充実した時間を過ごすことができました。また、初日の坐禅終了後には、横田総長と撰心に参加した学生との交流会があり、学生には総長と直接話せる貴重な機会となりました。



## 前期学位記授与式

9月30日(金)の18時、本学教室ホールにて、2022年度前期学位記授与式が挙行されました。

卒業生は学部生6名と大学院生1名。磯田文雄学長から一人ひとりに学位記が手渡されました。学長式辞では「私は人を信じます。特に若者の力を信じています。皆さん、苦難を恐れず、際限のない社会の「大海」へ漕ぎ出していかしてください。」と述べられました。引き続き、山本清文学部部長、福富昌城社会福祉学部部長が巣立つ卒業生に向けての言葉を贈られました。

式終了後、卒業生は出席の栗原正雄学園長や学長をはじめとする執行部の先生方を囲んで、記念撮影をしました。



# 人権週間

第三十六回花園大学  
人権週間報告



▲西田彩さん『トランスジェンダー～言葉の獲得について～』



▲ウラディーミル・ミグダリスキーさん『私はウクライナ人だ』



▲満若勇咲さん『私が部落問題の映画を撮った理由』

2022年度の人権週間は、久しぶりにこれまで通り対面のみで開催を行いました。  
12月5日の前夜祭では映画『米軍(アメリカ)が最も恐れた男 カメジロー不屈の生涯』を上映しました。翌6日からの講演会では、映画『私のはなし 部落のはなし』の映画監督・満若勇咲さんから『私が部落問題の映画を撮った理由』。7日は京都情報大学院大学教授のウラディーミル・ミグダリスキーさんから『私はウクライナ人だー京都在住のウクライナ人からみたウクライナの現状ー』。最終日は、音楽家であり、大学講師もされている西田彩さんから『トランスジェンダー』言葉の獲得について』のお話を伺いました。

今年度は、本学人権教育研究センターが設立されて30年、沖繩本土復帰50年、水平社設立100年など、さまざまな節目の年であり、それを記念してのラインナップにもなりました。こうして節目の年にこれまでの道のりを振り返った時、果たしてさまざまな問題は克服されてきたのかどうか、と思いません。本土復帰を願った沖縄の人々の願いは届いたのか、部落差別からの解放を願った人々の思いはかなったのか、多様性という言葉が使われだして久しいが、本当に誰もが生きやすい社会となっているのか。そして、世界から紛争・戦争がなくなる日が来るのかどうか。『人類滅亡』までのカウントダウン『世界終末時計』の残り時間が「90秒」と過去最短になったといえます。今本当に大切なことは何なのか、大きな視野で世界を見なければ取り返しのつかないことになる、と改めて引き締める人権週間でした。

学生を取り巻く就職活動は、2022年度に入り新型コロナウイルス感染症対策にも変化が見られ、対面での選考が復活する中でも、依然としてオンラインでの選考も残るなど、新たな就職活動の形ができています。  
就職課では、このような就職活動の変化にしっかりと対応し、さまざまな取り組みを実施しています。  
2024年3月卒の学生にとって本格的な就職活動開始直前となる2月に、十分な感染予防対策のもと、就活準備講座と就職説明会を開催し、就活の流れやマナー、履歴書の書き方、求人情報の見方などの基本的な内容の講座に加え、本学と密に連携している学外のサポート機関や、各業界の企業・団体を迎えて、サポート概要紹介や業界・企業研究会を対面にて開催しました。さらに、新たな企画として、オンライン企業説明会・オンライン面接への対策についても、より実践に近い状態を体験してもらうため、オンラインにて開催しました。4月以降は、個別対応をメインにサポートを進めていきます。  
1・2年生についても、必修科目「学びのナビゲーション」の中で、進路サポートシステム「花☆サポート」に登録してもらい、まずは進路を考えるスタートラインとしています。

**就職課**  
変化する就職活動状況に対応し、一人ひとりの学生に寄り添う進路サポートを行っています。



※「就職課」は、2023年4月より、「進路サポート課」に名称変更します。卒業後の長いキャリアを見据え、学生本人が納得できる進路を自分で見つけてチャレンジできるよう、学生一人ひとりに寄り添う支援を続けてまいります。

## 地域連携教育センター

### 「京都絵本フェスティバル in 花園大学」 学生がよみきかせに挑戦しました

親子連れを中心に、200名以上の地域の方に、ご来場いただいた「京都絵本フェスティバル in 花園大学」。運営ボランティアとして参加した学生は、地域でよみきかせ活動をされている個人の方からのレクチャーを受け、ブースでのよみきかせにチャレンジしました。とても緊張した、うまく読めなかった、リベンジしたいなど、よみきかせの難しさを知るとともに、もっとうまくやりたいという気持ちが芽生えたようです。自分が絵本を読むことで、目の前にいる子どもたちが笑顔になったり、真剣な顔つきになったり、とても貴重な経験になりました。

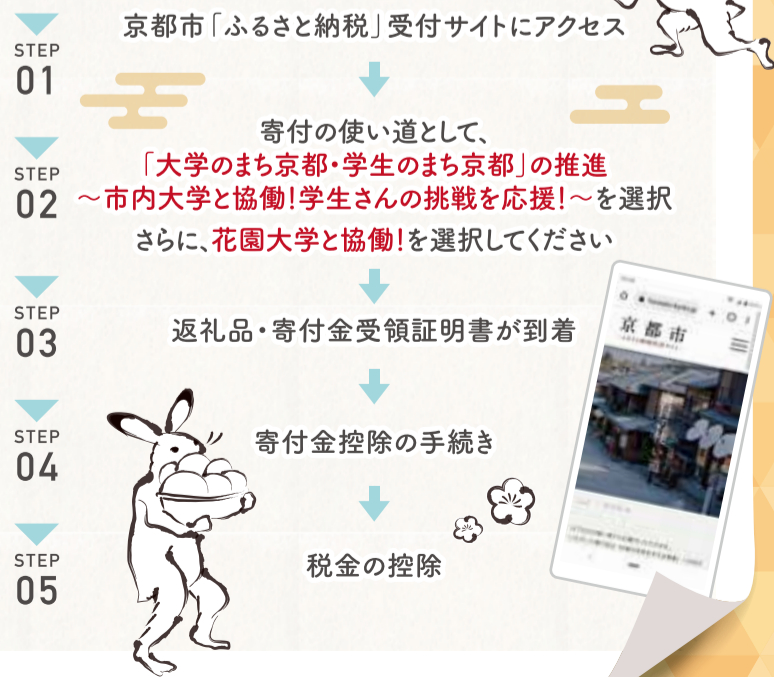


### 京都市ふるさと納税を活用し、 花園大学へご支援をお願いします

2023年4月より、京都市へふるさと納税をしていただくと、翌年度に寄付金額の一部が花園大学へ配分されることとなります。配分された助成金は、本学の地域連携等推進事業に活用させていただきます。花園大学へのご支援をよろしく願いいたします。  
詳しくは、京都市ふるさと納税特設サイト  
(<https://furusato-kyoto.jp/usage/>)をご覧ください。



#### 「ふるさと納税」のお手続きの流れ



### 右京警察署と連携 STOP盗難自転車 「自転車窃盗の防止について」

どうすれば自転車を盗もうとする気持ちを抑止できるかについて、心理学を学ぶ学生の目線で考えてほしいという右京警察署からの依頼を受け、臨床心理学の丹治ゼミ・松河ゼミの学生が防犯(自転車盗)対策に取り組んでいます。たとえば、割れ窓理論を応用した自転車置き場の整理整頓、またベイスキーマ理論を応用した啓発ポスターの掲示など、自分たちが考えた防止策をイオンモール京都五条にて実施し、今年度中に実証研究の取りまとめを行う予定です。



# 京花祭 2022年度

～祝 花園学園創立150周年  
地域とのつながりをこれからも～

「3年ぶり」の  
京花祭

花園大学学園祭「京花祭」にお  
越しいただいた皆様、ご来場あり  
がとうございました。

昨年、一昨年は新型コロナウイルス  
感染拡大防止措置により中止



となりましたが、今年度は10月22  
日(土)、23日(日)に実施をす  
ることが出来ました。「3年ぶり」  
ということでも不安も少なからずあ  
りましたが、多くの方々から支  
援をいただき、無事に終えること  
ができて、安堵しております。

今年度の京花祭は、「祝花園学  
園創立150周年地域とのつな  
がり」をテーマに掲げ、企画制作に取り組みました。  
露店企画では「花大グルメフェス」  
を開催し、花園大学周辺の飲食  
店に出店をしていただき、大盛  
況でした。学生露店に関しては、  
出店団体数が前回と比較して非  
常に少なかったにも関わらず、  
メニューの種類も豊富で、どの  
団体も非常に盛り上がりがあった  
と感じます。

ゲスト部門では、1日目は「チ  
グハグ」で若者に人気のTHE  
SUPER FRUITさん、世  
が世なら!!!さん。2日目はコレサ  
ワさん・大原ゆい子さん・  
mihoro\*さんの計5組を招  
待し、ステージを盛り上げていた  
きました。

トークショーでは声優の柿原徹  
也さんを招待し、質問コーナーや、  
サインプレゼントを行い、来場者  
の方々には楽しんでいただけたと  
思います。

学生発表・企画・展示部門では、  
新体操の演奏、吹奏楽部の演奏、  
音楽同好会の演奏、手話サークル  
の発表、写真部・幻想工房・茶道  
部の展示、テニス部や弓道部の体  
験イベントがありました。

他にも、人権教育センターの「映  
画鑑賞」、地域連携教育センター  
の「カエルキャラバン」など、職  
員の方々も企画に参加していただ  
き、より賑やかになっていました。

今年度の京花祭は、約4ヶ月の準  
備期間と非常に短く、実行委員数  
も不足している中で、企画の考案  
から当日の運営までやり切れたこ  
とは、私自身大変誇りに思ってい  
ます。

最後になりますが、京花祭開催  
にあたりご協力をいただいた学生  
団体、教職員の皆様、協賛企業様、  
地域住民の皆様へ、心よりの感謝申  
上げます。

(京花祭実行委員会  
委員長 舛木駿介)

## 多くの 来場者に感謝

花園大学学園祭「京花祭」にお  
越しいただいた皆様、ご来場あり  
がとうございました。

ようやく3年ぶりに対面での学  
園祭の開催が叶い、2日間で14  
89名の方にご来場いただきまし  
た。今の実行委員に先輩方の引継  
ぎも無い中、ゼロベースのスター  
トとなった6月。約4ヶ月の短い  
準備期間で、あらゆる困難にも試  
行錯誤で乗り越えながら、最後ま  
で頑張った実行委員の皆さんに拍  
手を送りたいと思います。最後に  
なりましたが、京花祭開催にあた  
りご協力いただいた花園大学同窓  
会、花園大学後援会、教職員の方  
々、学生の皆さん、関係者の方々  
に心よりの感謝申し上げます。  
(学生支援課 大森瑠璃)



### 学生発表・企画・展示部門・ゲスト部門の様子



△吹奏楽部



▲新体操部



◀THE SUPER FRUIT



模擬店▶

### 2022年10月より

## 花園大学にキッチンカー登場!!

今、はやりのキッチンカーが花園大学内にも登場。おにぎりや唐揚げ、オムライス、  
どんぶりメニュー、ピザ、ワッフルなど様々なメニューを日替わりで楽しめます。

OTOIRO KITCHENさんの  
出店の様子▶



## 防災備蓄品および、食料品・衛生品等の 配布を行いました。

コロナ禍や物価高騰に直面している  
在学学生を支援するため、昨年度に引き  
続き、後援会からの支援により購入し  
た防災備蓄食品(保存期間が迫るもの)  
と今回新たに大学の援助金で購入し  
た食料品・衛生品等の配布を行いました。

2日間で計597名の在学学生が来場  
し、持参したエコバッグに嬉しそうに  
商品を詰め込んでいました。





硬式野球部

2022年4月硬式野球部は、1年生41名を迎え60名超えの部員数で春季リーグをスタートしました。春季リーグは前季で勝ち点を落としたりと成蹊スポーツ大学に勝利するなど7勝7敗0分で3位でした。

6月末で東監督が退任されたため、7月からは奥本ヘッドコーチを監督代行として秋季リーグを戦いました。1回生の活躍が光り、7季連続優勝の佛教大学に1勝しました。また今秋季リーグ優勝の京都先端科学大学に2勝し勝ち点をあげることが出来ました。結果は6勝7敗0分で4位でした。4位ながらも新人賞や打撃10傑に3人が入る等個々の活躍がみられました。今後は秋季リーグで勝ちきれなかったチームとしての弱点の強化に努めます。

また、今まではなかった新しい取り組みも始めています。11月には外部トレーニングコーチをお招きして専門的なトレーニングの導入により今まで以上の体づくりを目指します。12月には管理栄養士をお迎えし、栄養について学びました。食事とプレーの関係について考える良い機会となりました。また今季流行すると言われるインフルエンザワクチン接種を硬式野球部として行い、体調万全で練習と春季キャンプやリーグ戦に臨みます。

12月24日、25日には来春入学が決まった合格者を対象とした「硬式野球部合格者説明会」を開催しました。4月には33名が入

部予定です。3月には3年ぶりに春季キャンプを開催します。この紙面が発行される頃には春季キャンプを無事終了し、個人とチームそれぞれ秋季リーグよりも力がついているはずです。今後も野球のみならず、勉強、礼儀にも力を入れ、リーグ優勝を目標に精進してまいります。皆様の応援をよろしくお願致します。



新体操部

新体操部は4年生8名、3年生9名、2年生2名、1年生3名の計22名で活動しています。今年で創部32年目です。

2022年はコロナも緩和され、多くの試合が有観客で開催されました。今年度は男女ともに大幅なルール変更があり、そんな中で行われた8月の全日本学生新体操選手権では男子個人で4年生の大村光星選手が優勝、3年生の尾上達哉選手が準優勝という成績を残せました。女子団体は0.1という僅差でJAPAN出場を逃してしまいましたが、終わった瞬間、「来年こそは」と選手からの意気込みに成長を感じることができました。



12月には3年ぶりに花園大学にて発表会を開催させていただきました。卒業生、保護者、地域の皆様に見守られ、無事4年生8名が引退することができました。本当にいつもご支援ご協力いただきありがとうございます。

2023年は男女共に団体にてJAPAN出場、個人優勝を目指し一層努力させていただきます。



ラグビー部

2022年度もコロナの影響で春のチャレンジリーグが中止となり、オープン戦も2試合しかできず苦しいスタートとなりました。夏合宿は3年ぶりに行うことができましたが、けが人が多いことから実践練習の調整が難しく、また、合宿中に行きたくて多くの試合を組む予定が2試合しかできずに終わってしまいました。



秋季リーグ戦では、コロナの影響で若干棄権試合もありましたが、他大学に比べ部員数も少なく、けが人もいるなかで、選手たちはリーグ戦の7試合を戦い抜いてくれました。結果は1次リーグ1勝4敗の5位通過となり、2次リーグは下部リーグ入れ替え戦(順位決定戦)に回ることにになりましたが、順位決定戦で2連勝し、下部リーグトップで終え、4位のチームを相手に入れ替え戦を行うことになりました。この入れ替え戦に無事勝利し、Bリーグ9位という結果でリーグ戦を終えました。

次年度はしっかり調整し、上位を目指して頑張っていきたいと思えます。

剣道部

花園大学剣道部は1970年に創部された本学の中でも歴史のある運動部です。今年で53年目の活動になります。2015年からはスポーツ強化指定部として認定して頂きました。

本学の建学の精神は「禅的仏教精神」による人格の陶冶ですが、剣道部の理念も方向性は全く同じであり「剣の理法の修練による人間形成の道」を目指しております。「剣禅一如」は沢庵和尚(たくあんおしょう)が説いた「剣の道の境地」のことですが、剣の道はさながら「禅における無念無想」の境地と同じようなものであると説明されています。沢庵和尚は剣豪としても知られ、柳生但馬守の師としても有名です。

現在の部員は、男女合わせて総勢25人と少人数ですが精鋭を揃えて、競技成績も優秀です。



直近の大会では、男子は京滋学生新人戦において準優勝、女子は関西予選において優勝候補を撃破して全日本学生大会にも進出しております。

今後、ますます精進いたしますので、応援のほど、よろしくお願いたします。



今後、ますます精進いたしますので、応援のほど、よろしくお願いたします。

—2022年度公開講座—  
**禅とところ**

ご来場の皆さまの健康と安全の確保、また新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、2022年度の「禅とところ」は、一般の方(科目等履修生・聴講生を含む)の聴講をご遠慮いただく事にいたしました。なお、横田南嶺花園大学総長の講義のみ花園大学ホームページ(<https://www.hanazono.ac.jp>)からご視聴になれます。

